

J-SLA ニュース・レター 2015 年 9 月号

初秋の候、ますますご健勝のほどお喜び申し上げます。稲穂も金色になり新米の季節、そして、いちじく、栗、ぶどうなど果物のおいしい季節となりました。そして、大学ではいよいよ後期授業が始まります(一部の大学では既に始まっておりますが)。今回のニュース・レターでは、「秋の研修会」と PacSLRF 2016 の開催および発表募集について再度お知らせいたします。そして、2016 年度「初夏の研修会」のお知らせです。今後の研究に向け SLA の知見を広げる、あるいは新たな知見を発見する機会として、是非ご参加、ご応募ください。

お知らせ (1) : 秋の研修会

日時 : 10 月 25 日(日) 10:30-17:00

場所 : 名城大学 名駅サテライトキャンパス 13 階

- | | |
|-------------|---|
| 10:10 | 受付開始 |
| 10:25 | 挨拶と事務連絡 |
| 10:30-12:00 | 講演 1 片岡邦好氏 (愛知大学)
「言語と身体の協奏 : 第二言語習得への示唆」 |
| 12:00-13:00 | 昼食 |
| 13:00-13:40 | J-SLA 総会(会員のみ参加可能) |
| 13:45-15:15 | 講演 2 畑佐由紀子氏 (広島大学)
「認知的アプローチに基づく教室内習得研究」
講演 3 Danijela Trenkic 氏 (ヨーク大学) |
| 15:30-17:00 | “How nativelike can non-native speakers be? Grammar comprehension, production and representation” |

参加費 : 一般／学生、会員／非会員に関わらず、1,000 円

*事前申し込み不要

お知らせ (2) : PacSLRF 2016 の開催と発表募集

既にお知らせしておりますように、PacSLRF2016 (Pacific Second Language Research Forum 2016／環太平洋第二言語研究フォーラム 2016) を 2016 年 9 月 9-11 日に中央大学で開催します。なお、J-SLA が PacSLRF2016 を主催するため、J-SLA2016 年度年次大会を兼ねておりますことをご了承ください。

口頭およびポスター、学生ワークショップ、コロキアムの発表募集をしております。発表申込締切は 2015 年 10 月 20 日午後 11 時 59 分 (日本時間) です。奮ってご応募ください。主な日程、参加費、発表申し込みの方法等は、PacSLRF2016 のホームページをご覧ください。

英語のホームページ：<http://www.j-sla.org/pacslrf/>

日本語のホームページ：<http://www.j-sla.org/pacslrf/jp/>

J-SLA 会員の皆様からの発表申込およびご参加を心よりお待ちしております。

お知らせ (3)：初夏の研修会

2016 年度は、PacSLRF を 9 月に開催する関係で、例年の秋の研修会を「初夏の研修会」として、以下の通り、開催します。なお、この研修会は、第二言語習得研究およびその関連分野の研究者に、最新の研究について分かりやすく解説してもらうことを目的としています。非会員の方も誘って是非ご参加ください。

日時：2016 年 6 月 5 日(日) 10:30-17:00

場所：京都女子大学

10:10 受付

10:25 挨拶と事務連絡

10:30-12:00 講演 1 石川慎一郎氏（神戸大学）
「学習者コーパスと SLA 研究:L2 運用の可視化を目指して」

12:00-13:00 J-SLA 総会(会員のみ参加可能)

12:00-14:00 昼食・休憩

講演 2 柴田美紀氏（広島大学）
14:00-15:30 「第二言語習得、英語教育、リンガ・フランカ英語の視点から再考する英語ネイティブの役割」

講演 3 尾島司郎氏（滋賀大学）
15:40-17:10 「人工文法学習パラダイムと言語習得研究」

参加費：一般／学生、会員／非会員に関わらず、1,000 円

*事前申し込み不要

ニュース・レター及び J-SLA に関する問合せ：柴田美紀 shibatam@hiroshima-u.ac.jp